

## 松友会東京支部 2024 年総会のご案内

爽やかな緑が目眩しい季節となりました。皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年ようやく4年ぶりの総会及び懇親会が開かれ、皆様とお会いすることが叶いました。その感動を思い出しながら、今年も下記の通りご案内申します。

会場は昨年までとは異なり「アルカディア市ヶ谷」に変更となりましたが、従来通りの会を予定しております。とは申しましても、昨今の物価の上昇に伴い懇親会の会費の値上げをせざるを得なくなりました。どうぞご理解の上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

今年のゲストには、現在八戸市にて歌手などで活動中の吉岡リサさん（高校30回生）をお招きしております。ご存じの方はもちろん、初めての方も楽しみいただけます。一人でも多くの方に足を運んでいただければと、役員一同思いを一つに準備をしております。

又、今回も昨年同様本校同窓会のご厚意により「松友会報」を同封できました。懐かしい母校の現在を共有できましたらと存じます。

同封の返信用葉書には、ご近況や支部へのメッセージ並びにゲストへのリクエストをよろしくお願い致します。皆様からのお便りをお待ちしております。

お近くに同期やお知り合いの方がいらっしゃいませんか？松友会東京支部をご存じない方をご紹介いただけましたら、東京支部よりご案内をお送りします。もしくは下記の連絡先に直接ご連絡をいただければと存じます。

お願いばかりで恐縮ですが、今回も **63円切手を貼付**の上、投函下さいますようお願い致します。たくさんの皆様のご出席を、心よりお待ちしております。

### 記

- |        |  |  |
|--------|--|--|
| 1. 日 時 | 2024年5月19日(日)  | 12時～14時00分   |
| 1. 場 所 | アルカディア市ヶ谷  | 東京都千代田区九段北 4-2-25<br>TEL 03-3261-9921 FAX 03-3261-7760 |
| 1. 会 費 | <b>9000円(年会費1000円 懇親会費8000円)</b><br>*欠席の方も年会費 1000円の納入にご協力下さいますようお願い致します。<br>*郵便振替用紙(手数料松友会東京支部負担)を同封しました。会費は当日でも結構ですが、当日の混乱を避けるため、ご送金いただければ幸いです。<br>*総会出欠のご返事は5月11日(土)までをお願い致します。 |  |

### ◆アルカディア市ヶ谷ご案内図◆



松友会東京支部長 谷内 玲子  
TEL 03-5249-3775・070-4177-3670  
Email [xreikox@jcom.zaq.ne.jp](mailto:xreikox@jcom.zaq.ne.jp)

- ☆JR中央線(各駅停車)  
市ヶ谷 徒歩2分
- ☆地下鉄有楽町線・南北線  
市ヶ谷(A1-1)出口徒歩2分
- ☆地下鉄新宿線  
市ヶ谷駅(A1-1・A4)出口徒歩2分

# 2023年度 総会 報告

松友会東京支部 2023 年度総会および懇親会を 5 月 21 日(日)に第一ホテル両国にて行いました。

コロナ禍で過去 3 年間の開催中止後の総会で、従来ですと八戸東高等学校及び関係各位、また来賓の方々を広くお招きしての総会ですが、まだ感染の懸念される中、



内輪の同窓生のみでの会と致しました。その中でも松村悠斗さん(高校 64 回生・デーリー東北新聞社東京支社)は若い方々の出席もあり、高女 29 回生から高校 64 回生まで 41 名の出席でした。

懇親会では、バリトン歌手の上田誠司さん(高校 52 回生)の歌で和やかな雰囲気になり、北野隆志さん(高校 4 回生)の「校章について」のお話がありました。会場では富田美津子さん(高女 29 回生)の絵手紙の展示も行い、楽しい一時でした。最後は校歌、故郷を合唱し、散会となりました。



## 八東の思い出 十勝沖地震

千田 慶子(旧姓小向) 高校 23 回生

十勝沖地震が発生したのは、私が入学した昭和 43 年 5 月 16 日 9 時 49 分のことでした。

マグニチュード 7.9、震度 5 のそれまで体験したことのない大きな揺れの、凄まじい地震でした。

特別教室から自分たちの 1 年 7 組の教室に戻ってきたその時、グラグラと立ってられないほどの揺れを感じた私は、まず教室の扉が開いていることを確認し、次に窓を開けました。道路には車が数台とまっており、ぐるぐるんとまるでゴム製のように揺れる電柱や、今にもちぎれそうなほど波打つ電線が見えて、これって普通じゃない、と感じました。同級生の殆どは机下に潜っていて、後にこれは訓練の賜物だと実感しましたが、中には、右往左往している人や、大声を出して教科書を放り投げるほどパニックになっている人もいました。悲鳴や机などが飛ぶように動いて、あちこちでぶつかる音が聞こえる不安と驚愕の中で、揺れが収まるのを待つしかありませんでした。

避難誘導を受けて無言で校庭に向かう途中、私は上の方に白い丸いものをみました。2 階の便器の下部です。昇降口の天井が落ちたため、普段なら見えないトイレの床下が見えたのです。

校庭に集まった全校生徒の顔には、一様に不安と恐怖と涙が顔に張り付いているようでした。屋上のフェンスが柔らかいネットのようにグニャグニャになっており、1-7 教室部分の地面が陥没してくずれていて、フェンスがちぎれたように見えました。それを見たとき、初めて、改めて、怖くなって、涙が止まりませんでした。

どうやって家に帰ったのか、記憶がありません。

いつ学校が再開したのかの、記憶もありません。

その後、校庭に長いプレハブ校舎が作られました。夏はエアコンもなくただただ暑いだけで、女子高で男子がないことをいいことにスカートをたくし上げたり、バケツの足水に浸かったり、各々工夫してしのぎました。時々先生方は、プレハブ校舎の屋根に散水していただきましたが、一時のことで、「焼け石に水」ってこのことかと、妙に納得したことを覚えています。私は委員をしていた関係で、残っている校舎の職員室とプレハブ校舎とを、授業の準備等で 1 日に何度も往復しました。夏の太陽がギラギラ照り付けて溶けてしまいそうだと思ったり、土砂降りや傘が役に立たない時もあったり、よく通ったなど今も思い出し懐かしく感じます。

校舎は修復され、卒業式は体育館で例年通り行われ、私の振幅の大きな高校時代は終わりました。



地震直後の校舎

これまでも八戸市は何度も大きな地震に見舞われています。1968 年の十勝沖地震、1944 年の三陸はるか沖地震でも大きな被害があり、校舎が建替えられました。「八東の思い出」は「繋ぐ 120 年の歴史と伝統」から抜粋したものです。

## 総会・懇親会に出席して

久保田 智津子（旧姓佐藤） 高校 19 回生

春を呼ぶ伝統行事でその年の豊作を祈願する“八戸えんぶり”が4年ぶりに開催され、懐かしく思った方もいらしたのではないのでしょうか。

昨年5月21日松友会東京支部総会に初めて出席させていただきました。前支部長の大坂栄孝さんとは同郷（三戸町）で同級生という関係で以前からお誘いを受けていましたが、なかなか予定が合わずに出席できずにおりました。初めての参加という事もあり緊張しておりましたが、同郷の方が姉妹で参加されており、何十年ぶりにお目にかかったのでしょうか、とても懐かしくお話をさせていただきました。

会の途中、バリトン歌手上田誠司さん（高校52回生）がアカペラで3曲も歌ってくださいました。とても素晴らしい声で、うっとり聞き入ってしまいました。また高女29回生の富田美津子元東京支部長の40年余に及ぶ「地球旅を綴る絵巻物」も会場に展示されていて、素晴らしいの一言で拝見させていただきました。



私たち高校19回生も昨年11月12日に4年ぶりに八戸でランチ会を開催致しました。17名の出席でしたが、その中で東京支部総会に出席してきたことを報告したところ、今年は是非皆で参加したいという事になりましたので、その時はよろしく願い致します。

貫井 綾子（旧姓上村） 高校 23 回生

学生時代を故郷八戸で過ごし、東京で就職し、結婚、子育てを経て還暦も過ぎた頃、東校の同窓会に参加した私は、ワクワク心躍らせ電車に乗りました。

入学して間もない5月に私たちは十勝沖地震を経験しました。7クラス全員、体育館で勉強し、暑い夏、寒い冬は校庭にできたプレハブ校舎で勉強したものでした。

総会では同級生、1年、2年上の先輩と同じテーブルでした。懇親会では当時のことが蘇り、懐かしい思い出とともに楽しい一日を過ごしました。

70歳を過ぎた今、難病で介護していた主人はいませんが、今は同じく難病の息子を介護しながら奮闘する毎日です。歳をとっても学生の頃のように、元気で頑張りたいと思っております。そして健康に気を付けながら、また八戸の仲間に出会える日を楽しみにしております。



野口 真由美（旧姓須藤） 高校 49 回生

総会は年配の方が多く、私自身参加するのに不安もありましたが、いざ参加してみると、意外なつながりを発見したり、とても安心して楽しい時を過ごすことができました。

同じテーブルでは、私の母(母も東高出身です)と同期だった方などもいらっしゃって、あなたは私の娘よ～と言って温かく迎え入れて下さいました。私にとって初めてお会いする方しかいらっしゃいませでしたが、八戸や東高校の話をしているうちに、皆さんと打ち解けるのも早かったです。

旧体育館や細長い校章、懐かしい写真をたくさん拝見させていただきました。そして何年かぶりに、校歌を心を込めて歌いました。当日は大変貴重なオペラ歌手上田誠司さんの響き渡る美声に、活躍されている東高校卒業生がいることは、とても嬉しいことと感じました。

まだ参加されたことのない方は是非ご一緒に参加しましょう。

## コンサートのご案内

### 上田誠司です

(高校 52 回生)

- ◆4月7日(日) 13:00 開演  
場所: ムーブ町屋ムーブホール  
Y's company オペレッタ公演  
「チャールダッシュ侯爵夫人」
  - ◆5月11日(土) 14:00 開演  
場所: トーキョーコンサーツ・ラボ  
Fantastico 素晴らしき音楽、素晴らしき歌声
  - ◆6月28日(金) 昼、夜公演  
場所: 渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール  
ビゼー作曲「カルメン」
  - ◆7月6日(土) 14:30 開演  
場所: 十和田市文化センター内 生涯学習センター  
十和田市オペラ振興会主催「第5回記念コンサート」
  - ◆9月22日(日) 開演時間未定(午後)  
場所: 八戸市公会堂  
ブッチーニ作曲「ラ・ボエーム」  
びすとり座、八戸公会堂主催オペラ公演
- 上田 連絡先 09057745540

### 近藤悦子です

(高校 31 回生)

- ◆6月8日(土) 18:30 開演  
16日(日) 15:00 開演  
場所: ミューザ川崎市民交流室  
サロンコンサート  
日本歌曲とドイツ歌曲等
  - ◆7月21日(日) 時間未定  
場所: 八戸市公会堂  
八戸市民合唱祭  
恩師竹内英男先生の合唱団/ふるさとの四季等
  - ◆8月29日(木) 時間未定  
場所: 東京文化会館小ホール  
二期会駅伝コンサート ドイツ歌曲
- 近藤 連絡先 08072340326

### 内田智子です

(高校 59 回生)

- ◆5月2日(木) 14:00 開演  
場所: 日暮里サニーサロン  
内田智子&勝部太&服部尚子ジョイントコンサート  
オペラから映画音楽まで楽しめるコンサート
  - ◆6月18日(火) 12:10 開演  
場所: ミューザ川崎シンフォニーホール  
パイプオルガンランチタイムコンサート  
パイプオルガンとソプラノのコンサート
  - ◆7月6日(土) 14:00 開演  
場所: 市川市文化会館小ホール  
内田智子企画・構成、出演  
オペラとミュージカルの名曲をお楽しみいただけます
  - ◆8月21日(水) 18:00 開演  
場所: かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール  
オペラハンゼルとグレーテル 母親役
  - ◆11月1日(金) 19:00 開演  
会場: J:COM 浦安音楽ホール  
内田智子&安保克則&多田聡子ジョイントリサイタル  
イタリアの香りを楽しんで頂けます
- 内田 連絡先 08060025453

## 今年度のゲスト紹介

### 吉岡リサさん(高校 30 回生)のプロフィール

六ヶ所村に生まれ、八戸で育つ。

高校卒業後アルバイトで資金を貯め、夢だったアメリカに留学。帰国後、米国企業に勤務。勤務時がんを宣告され、人生を見つめ直し43歳で歌手デビュー。この経験から音楽療法セミナーをライフワークとして続けるほか、八戸市のBeFMの番組でパーソナリティとしてご活躍です。

モットーは「感謝の気持ちを忘れずに」

『音楽は不思議な力があります。歌うことは脳の活性化、健康に良いとされています。これからも微力ながら、とことん前向きに音楽・歌・セラピー普及に努め「セレンディピティ」(偶然の幸せな出会い)を楽しみたいと思います。』とおっしゃっています。



辰

千田慶子作品(高校 23 回生)

### 編集後記

今年も首都圏にお住いの約 1200 名の皆様に「総会のご案内」を発送致しました。原稿をお寄せ下さり、ご協力下さった皆様に、お礼を申し上げます。1月の能登半島地震から、かつての八戸での地震を彷彿とされた方も、多いかと思います。故郷八戸へ思いを馳せ、高校時代のことを思い出していただければ幸いです。この紙面を、皆様との交流の場にしたいと願っております。どうぞ近況、高校時代の思い出、東京支部へのご意見などお寄せ下さいますようお願い致します。お待ちしております。

事務局長 河野 洋子 連絡先 〒190-0001 立川市若葉町 1-24-30-7309  
Tel/Fax 042-536-4938 090-8962-0037